

基本目標 8 子育てに関する意識啓発

(1) 少子化、子育てに関する意識啓発の推進

[現状と課題]

家庭や地域を取り巻く社会状況の様々な変化とともに、人々の価値観やライフスタイルは多様化しています。このような中で、出産・子育ては個人の決定に委ねられているものですが、社会的要因により希望と現実にかい離があることも事実です。

アンケート調査によると、理想とする子どもの人数は、「3人」が最も多いのに対し、実際（予定）の子どもの人数については、「2人」が最も多くなっています。また、理想の子どもの人数より実際（予定）の子どもの人数が少ない理由をみると、「子育てや教育にかかる費用が大きい」の割合が最も高く、次いで「仕事と子育ての両立が難しい」となっています。

さらに、これまでの地域の中での「つながり」も希薄になっていることが指摘されており、これは子育て家庭を孤立させ、子育ての不安感や負担感を増長させている要因にもなっています。

子どもが健やかに育ち、成長していくためには、これらの出産や子育てに対する市民の希望を阻害する社会的要因をできる限り取り除き、家庭が主となりながら、保育所、幼稚園、学校、地域などが連携して、市民一人ひとりが自らの問題として関心を高め、社会全体で子育てを支援していくことが必要です。

図 理想とする子どもの人数

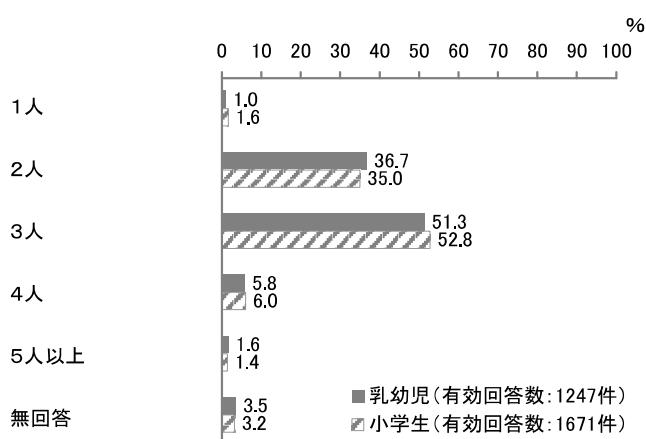


図 実際（予定）の子どもの人数

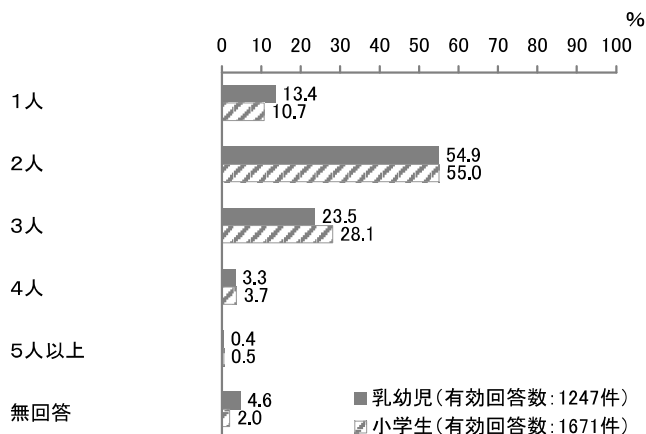
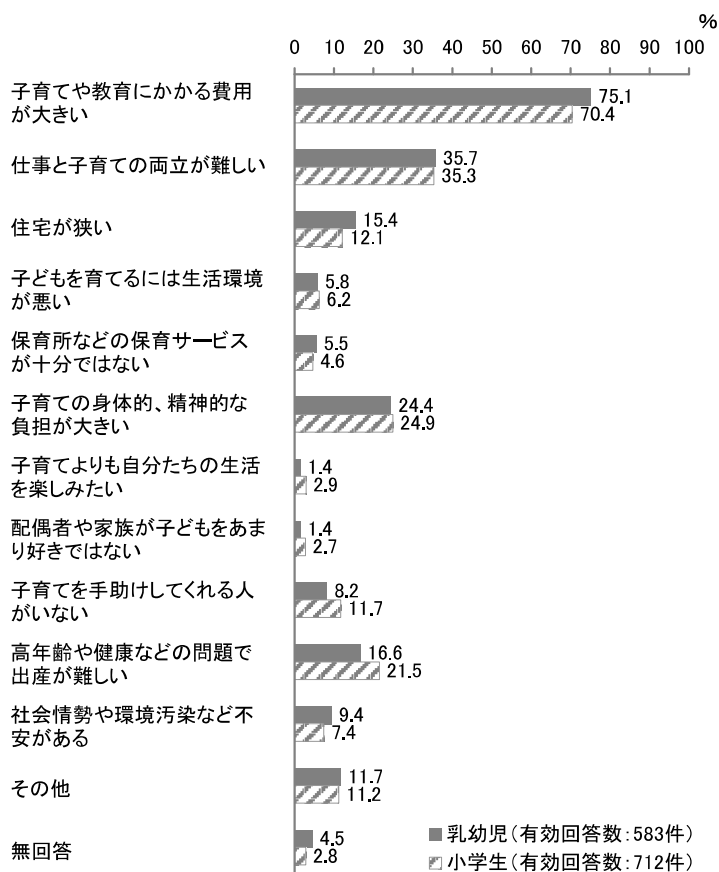


図 理想の子どもの人数より実際（予定）の子どもの人数が少ない理由



[施策の方向性]

- 地域社会全体で子育てを支援していく環境づくりを進めます。また、子育て中の親やこれから親になる人に対し、不安を取り除くため、子育て支援サービスに関する情報提供など、子育て支援施策の周知を図ります。

[具体事業一覧]

| 事業名 | 事業内容 | 所管課 | 現状 (20年度実績) | 平成26年度 目標 |
|------------|--|--------|------------------|--------------|
| 子育て支援計画の啓発 | 次世代育成支援対策地域行動計画のパンフレットを作成し、市民へ周知するとともに、子育て支援の啓発を図ります。 | 子育て支援課 | 計画の進捗管理の実行 | 継続 |
| 地域行事の推進 | 地域子育て支援センター事業 地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るため、子育て家庭への支援活動の企画、調整、実施をし、育児不安等について相談指導、育児サークルへの支援、地域の保育資源の提供等により、地域の子育て家庭に対して育児支援を行います。 | 子育て支援課 | 参加者数： 11,831人 | 継続 |